

# IR 室 活動・分析事例(2023 年度)

2024 年 10 月 IR 室

## (2023 年度活動)

- ・ 学生・卒業生調査
  - 新入生アンケート 対象:1年(入学時)調査票による調査
  - 在学生アンケート 対象:1~3年(11月)調査票による調査
  - 卒業時アンケート 対象:4年(卒業時)調査票による調査
  - 卒業後アンケート 対象:卒業後3年経過した卒業生(12~1月)オンラインによる調査
  - PROG テスト/GPA/高校評定平均/入学時基礎学力テスト比較分析
  - 修得単位、離学率、授業アンケート、就職先アンケート等の集計・学内提供
- ・ 学内自己点検・評価におけるアセスメントデータの提供
  - 3つのポリシーを踏まえた自己点検・評価制度の実施のため、各部署よりアセスメントのためのデータを収集・集計し、IR 室所有データと併せ提供し、データを活用した自己点検・評価の実施を支援
- ・ 離学に至る原因の調査
  - 2018~2022 年度退学願の退学理由を集計及び学内共有
- ・ 入試種別毎の学力・就職力調査(追跡調査)
  - 入試種別毎、出身高校課程・タイプ別に学生をグループ化し、入学後 GPA、卒業率、就職率の分析
- ・ 入試概況、高校別入学者の調査
  - 2023 年度入試の概況、出身高校別の志願者数・入学者数、アンケート回答状況
  - 政治経済学科入学者の出身高校課程別の離学状況、成績
  - 欧米文化学科入学者の新入生アンケートにおける入学動機の分析
- ・ Tableau を利用した学生・卒業生調査集計の自動化
  - BI ツール(Tableau)によるアンケート分析レポート作成を行い、在学生アンケートを Tableau による集計にて公表。2024 年度は他の IR 室実施アンケートも順次 Tableau による集計・公開予定。並行してデータ基盤構築を進める予定。
- ・ IR 研究会の開催
  - 2022 年度から引き続き、2023 年度も人間総合科学大学とともに、IR 機能強化に係わる指導・助言等を主としたコンサルティングを実施。

## <分析事例 学生食堂支援による食堂利用者数の増加調査>

2023 年 12 月~2024 年 1 月に実施した学生食堂支援(100 円割引)の効果を分析した。2023 年 1 月の日割の食数と、学生数の減少割合をかけて 2024 年 1 月の日割の食数を比較した結果、学内の 2 食堂共、食数が増加したことが分かった。

⇒学生生活部の依頼を受けて調査を実施し報告した結果、2024 年度の学生食堂支援実施について、学生生活部において検討を行うこととなった。